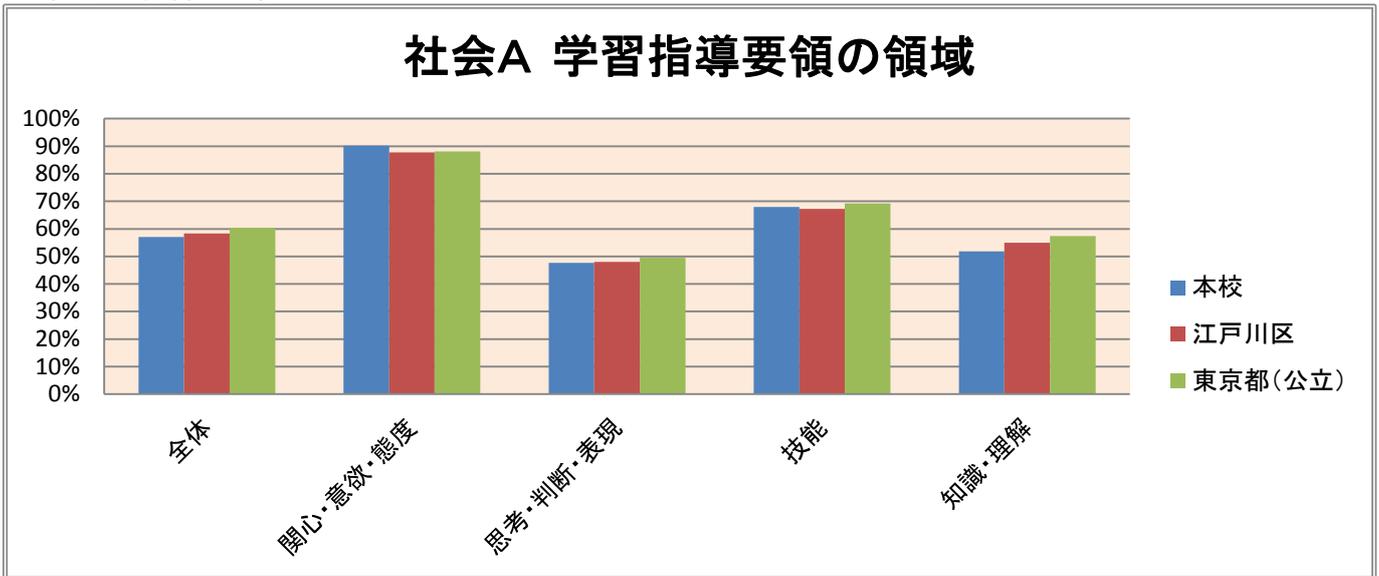


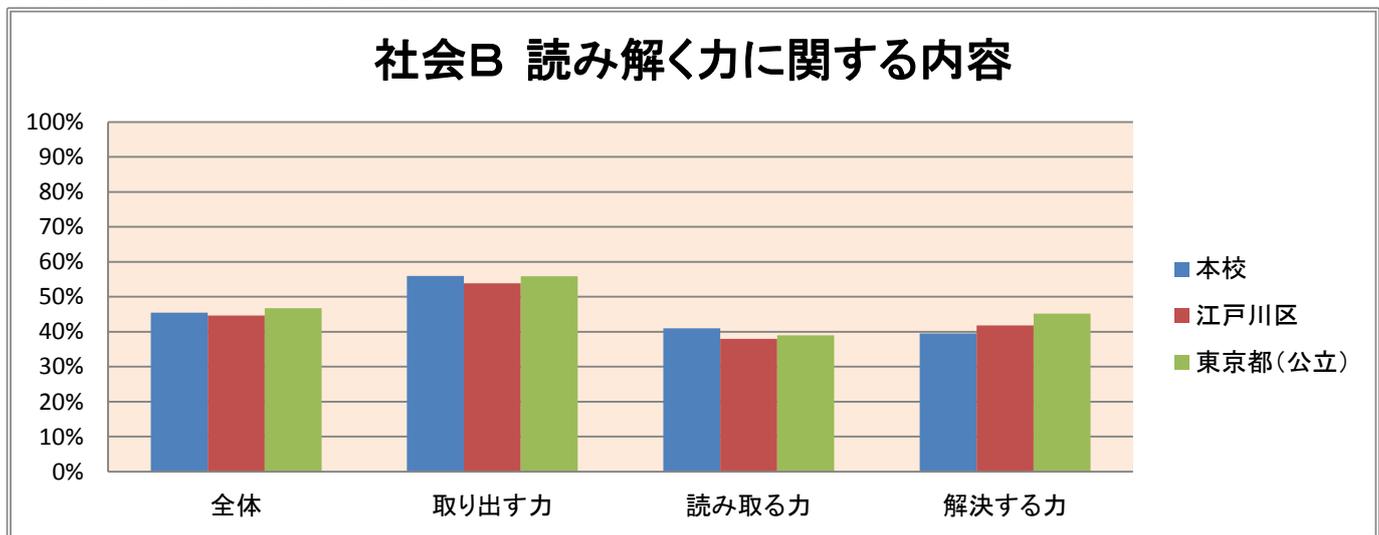
1. 分類ごとの平均正答率

(1)社会A:教科の内容



- ・「関心・意欲・態度」は都・区の平均を上回っているが、「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」は下回っている。特に「知識・理解」は5.6ポイント下回っている。全体は東京都の平均を下回っている。
- ・生徒の「やる気」を大切に、「言語活動の充実」をはかりながら学力の向上を図る。
ただ覚えるのではなく、物事の流れ・特徴などを理解し、なぜそうなる(なった)のかを考えさせる。

(2)社会B:読み解く力に関する内容



- ・「取り出す力」「読み取る力」は都・区平均を上回っているが、「解決する力」が5.7ポイント下回っている。
- ・日頃から新聞、テレビ、ラジオ、書籍、雑誌等を見聞きし、広く世の中を知ることが大切。
また、よりよい社会にするためにはどのような課題があるのかを考える姿勢を育てる。

2. 今後の生活に活かすポイント (正答率が低かった問題)

3 国民の権利と義務の違いを正しく理解すること。

正答率:33.8%

6 日本の都道府県の名称と位置を正しく理解すること。

正答率:45.99%

13 資料から、家屋の特徴や気温と降水量の状況を関連させて考えること。	正答率:35.3%
15 地図帳を用いて、北アメリカ州の地形の特徴にすいて正しく理解すること。	正答率:43.6%
19 古代の日本の政治について、代表的な人物を整理すること。	正答率:45.1%
20 古代の日本の政治について、代表的な人物を整理すること。	正答率:21.1%
22 貴族から武士への政治の移り変わりを理解し、資料を確認すること。	正答率22.6%
23 鎌倉幕府の成立について、その歴史的背景と地理的条件を考えること。	正答率:27.8%
25 承久の乱後に守護の交代や新たな地頭の設置が見られた地域に着目し、2つの地図を読み取り、社会の変化を考えること。	正答率:38.3%
26 分布図から、道路、鉄道、団地のある場所を読み取ること。	正答率:40.6%
27 2つの地図を、鉄道や道路、団地の変化に着目して読み取ること。	正答率:36.1%
28 住宅団地の変化の様子と人口の変化、土地の利用の変化を結び付けて考えること。	正答率:30.1%
30 人口の増加とごみ処理の変化を結び付けて考えること。	正答率:45.9%